

「必要だね、ひとりぐらいいはまち子さんみたいにはっきり言う議員が」

(瀬戸、自営業、女性)



アンケートで声を聞き、生かします

日本共産党の安田まち子さんは、合併に際してもアンケートで千倉住民の声をきちんと聞き、議会質問や、南房総市への政策に生かしていきます。

「住民が主人公」が安田まち子さんのモットーです。



しっかりと発言、きちんと言葉、まち子さん

千倉町議会最後の3年間の発言回数

| 安田まち子 | 毎回の12回 |
|-----------------|--------|
| 今回出る予定の現職12人の平均 | 2.5回 |
| うち発言0~1回 | 6人 |

安田まち子さんは初当選以来、議会ごとに毎回欠かさず質問をし、住民のみなさんの声を町政に届け、みなさんといっしょに、ゼロ歳児保育や、お年寄りへの配食サービス、国保料の引き下げなどを実現してきました。そして、議会の様子を「千倉民報」で報告し、住民のみなさんに親しまれ、「まち子さんみたいな人は必要」という声が寄せられています。



**最後の町議会なのに
質問はまち子さんだけ!?**

合併で、千倉がどうなるか、住民負担やサービスはどうなるか、しっかりとチェックするのが議員の仕事のはず。ところが、3月9日、千倉町議会最後の本会議で質問したのは、なんと安田まち子さんだけ。



まち子さんは「合併協議会で決まったから」とあきらめず、学童保育や出産一時金などについて質問しました。(詳しい内容は「千倉民報」の553号をご覧ください)

安田まち子さんの、実直でまっすぐなところが大好きです。

(白子、女性)

「千倉民報」はよく読ませてもらっています。体に気をつけて、がんばってください。

(平館、男性)

スジを曲げずにまっすぐに。表にでられないけど応援しています。

(寺庭、女性)

今からでも遅くありません、安田まち子さんとともに

住民の声で高すぎるゴミ袋代の引下げを！

住民の声で値下げした自治体もあります

2年前、八千代市では、ゴミ袋40リットル入り10枚320円でも高いと、住民が署名運動を展開。ついに240円に引下げさせました。長生村でも値下げさせました。

10枚500円は、お隣の館山市10枚300円、年間90枚まで無料の君津市とくらべても高すぎます。粗大ゴミ1点550円もたいへんです。みなさんの声で、ゴミ袋代と粗大ゴミ回収手数料を引下げさせ、粗大ゴミは今まで通りの回収方法も取り入れるように、見直しさせましょう。そのために、ぜひ署名にご協力下さい。



ゴミ回収は特別のサービスではありません

ゴミ処理は国の補助金も出る、法律で決められた市町村の仕事です。特別のサービスではありません。「ゴミ処理手数料の徴収は税金の二重取りだ」という声もあります。高いゴミ袋の導入で、かえって不法投棄やゴミを燃やす人が増える心配があります。住民の理解と参加が大切です。ゴミ問題は前進します。



女性の声を届ける貴重な議席を必ず



南房総市議会をめざす女性は、千倉町では安田まち子さん一人だけです。家計のやりくりや子育て、介護の苦勞でたいへんな女性の声を届ける貴重な議席、安田まち子さんを何としても送り出してください。